

三浦半島葉山あぶずり出船 本命+ビッグゲストのお楽しみ 三浦半島のアジ五目盛況!!

撮影●椎名義徳

●三浦半島のアジ五目は周年人気のターゲット



▼釣り場は葉山〜城ヶ島沖の水深100メートル前後



▲深場でもアジの引きは存分に楽しめる

三浦半島西部のピシアジは、アジだけでなく、季節に応じて様々な魚を狙えるのも魅力の一つ。そんなアジ五目で周年出船している船宿の一つが三浦半島葉山あぶずりの愛正丸。目下のところは葉山〜城ヶ島沖の水深90〜115メートル前後を狙っており、アジは20〜40センチ級をトップ30尾前後と安定して釣れている。期待の+αは、目下は落とし込みサビキや釣った小アジをエサにした泳がせ釣りでブリ・ワラサやカンパチ、ヒラメが狙えるほかサバの切り身でマダイやムツ、メダイやカンコなどもヒットしてくる。

取材日は二枚潮とサバの邪魔が多く思うような釣果は上がらなかったが、好日に当たればたくさんのおいしいアジとうれしいビッグゲストに恵まれることもある。

(詳細は50ページ参照)



●三浦半島葉山あぶずり・愛正丸 飯田 孝弘船長



●釣れるアジは30〜40センチ級の大型主体



▲タナは底上3〜5メートル

▶状況次第でこのサイズが入れ食いになることも



▲しっかりコマセをまいてアジを寄せよう
▼時合になったら手返しよく釣りたい



▲初心者でも楽しめる

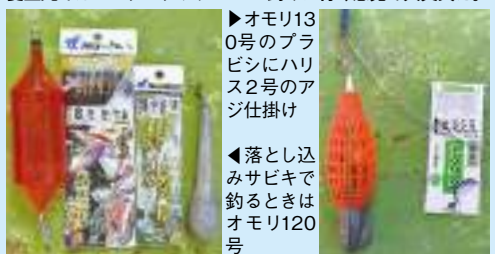


▲この日のハモノはマトウダイ
◀うれしいマサバも交じる

アジ五目のタックル&仕掛け



五目で色いろ狙うとなると準備が大変そうに思えるが、愛正丸ではレンタルタックルを含め仕掛けなども常備されているので、通常のピシアジ釣りに行く感覚で大丈夫だ。



▶オモリ130号のプラスチックにハリス2号のアジ仕掛け

◀落とし込みサビキで釣るときはオモリ120号

◀このところはイワシ不足でコノシロのミンチを使っている
▼サバの切り身は船に常備されている



◀愛正丸のレンタルタックルは竿、電動リール、ピン、仕掛け付きで1000円